

契約変更の内容

契約年月日	令和7年9月18日
契約業者名	三光建設株式会社
契約業者の住所	茨城県鹿嶋市平井1350番地
工事の名称 又は業務の名称	令和7年度 鹿島港外港地区中央防波堤他根固工事（変更）
工事場所又は業務場所	別紙仕様書のとおり
工事種別又は業務区分	港湾土木工事
工事概要又は業務概要	別紙仕様書のとおり
工期（自） 又は履行期間（自）	令和7年6月2日
工期（至） 又は履行期間（至）	令和7年9月19日
変更前の契約金額	56,408,000 円（税込み）
変更金額	154,000 円（税込み）
変更後の契約金額	56,562,000 円（税込み）
変更理由	別紙理由書のとおり

令和 7 年 度

鹿島港外港地区中央防波堤他根固工事

特 記 仕 様 書

令和 7 年 度

鹿島港外港地区中央防波堤他根固工事（変更）

特 記 仕 様 書

1. 工事概要

本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤及び南防波堤の被覆・根固工を施工するものである。
なお、本工事については、以下に示す試行等の対象工事である。
・施工能力評価型（施工体制確認型） 総合評価落札方式の試行工事及び契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の試行工事である。
・休日の確保を評価する「休日確保評価型」の試行工事である。
・工事期間中の直近3力年の真夏日の日数に応じて、熱中症予防対策に資する現場管理費の補正をあらかじめ行う試行工事である。
・「主任（監理）技術者等未経験の技術者を配置」「快適な職場環境の整備」及び「担い手育成活動を実施」について評価する工事であり、実施した場合には工事成績評定の加点を行う。
・本工事は、令和6年度からの時間外労働上限規制を遵守するために現場作業および内業ともに更なる社内外からの支援が必要となることが想定されることから、技術管理費（出来形管理のための測量等に要する費用のうち、「出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用」）、従業員給料手当および法定福利費（現場従業員および現場労務者に関する雇用保険料、健康保険料および厚生年金保険料の法定の事業主負担額）（以下「実績変更対象費」という。）について、港湾請負工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難となった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて請負代金額を変更する試行工事である。
・ICT機器を用いた出来形計測や事前測量、配筋検査、材料検収等を実施し、さらに施工管理システムによる出来形管理に係る工事関係書類作成をさせることにより、中小企業におけるICT機器の利用拡大とICTスキル向上、書類作成時間の短縮の一助を目的としたモデル工事である。
・本工事は港湾工事関係書類スリム化の手引きを活用して、工事関係書類を必要最小限に簡素化に取り組み対象工事である。

2. 施工場所

茨城県神栖市深芝地先（別添図参照）

3. 工期

契約締結日から、令和7年9月19日までとする。
なお、工期は、土曜日、日曜日、祝休日、及び夏期休暇を休日として設定している。
また、工期の設定にあたっては、猛暑日13日を考慮している。
（猛暑日13日については、年ごとのWBG値31以上の時間を日数換算し、平均した値（対象：直近5力年）として算出）
なお、上記で見込んだ日数以上の猛暑日が確認された場合、監督職員と協議の上、工期延伸ができるものとする。

4. 管理用基準

基準面：発注者の管理用基準面とする。（T.P.-0.910m）（測地成果 2011）
基準点：監督職員の指示によるものとする。〔世界測地系〕

5. 工事内容

工種名称	規格・形状寸法	単位	数量	参考数量	摘要
外港地区中央防波堤他 被覆・根固工					
根固ブロック移設（1）	42.32 t /個	個	5		寄託物品 南防波堤 5個
根固ブロック移設（2）	47.61 t /個	個	9		寄託物品 南防波堤 9個
根固ブロック製作（1）	L5.0m × B2.5m × H1.8m	個	9	コンクリート 吊鉄筋 186m3 962kg	中央防波堤 8個 南防波堤 1個
根固ブロック製作（2）	L5.0m × B2.5m × H2.0m	個	28	コンクリート 吊鉄筋 642m3 3,025kg	中央防波堤 28個

1. 工事概要

本工事は、鹿島港外港地区中央防波堤及び南防波堤の被覆・根固工を施工するものである。
なお、本工事については、以下に示す試行等の対象工事である。
・施工能力評価型（施工体制確認型） 総合評価落札方式の試行工事及び契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後VE方式の試行工事である。
・休日の確保を評価する「休日確保評価型」の試行工事である。
・工事期間中の直近3力年の真夏日の日数に応じて、熱中症予防対策に資する現場管理費の補正をあらかじめ行う試行工事である。
・「主任（監理）技術者等未経験の技術者を配置」「快適な職場環境の整備」及び「担い手育成活動を実施」について評価する工事であり、実施した場合には工事成績評定の加点を行う。
・本工事は、令和6年度からの時間外労働上限規制を遵守するために現場作業および内業ともに更なる社内外からの支援が必要となることが想定されることから、技術管理費（出来形管理のための測量等に要する費用のうち、「出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用」）、従業員給料手当および法定福利費（現場従業員および現場労務者に関する雇用保険料、健康保険料および厚生年金保険料の法定の事業主負担額）（以下「実績変更対象費」という。）について、港湾請負工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難となった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて請負代金額を変更する試行工事である。
・ICT機器を用いた出来形計測や事前測量、配筋検査、材料検収等を実施し、さらに施工管理システムによる出来形管理に係る工事関係書類作成をさせることにより、中小企業におけるICT機器の利用拡大とICTスキル向上、書類作成時間の短縮の一助を目的としたモデル工事である。
・本工事は港湾工事関係書類スリム化の手引きを活用して、工事関係書類を必要最小限に簡素化に取り組み対象工事である。

2. 施工場所

原契約のとおり

3. 工期

原契約のとおり

4. 管理用基準

原契約のとおり

5. 工事内容

原契約のとおり

令和7年度

変更契約理由書

件 名 : 令和7年度 鹿島港外港地区中央防波堤他根固工事

契約年月日 : 令和7年 6月2日

工 期 末 : 令和7年 9月19日

受 注 者 : 三光建設(株)

請負代金額 : 56,408,000円

本件は下記の理由により変更契約致したい。

記

- ・工事完了に伴い、精査変更を行う。